

# 油木小だより

神石高原町立油木小学校  
学校通信  
令和3年8月6日

## 油木っ子よさこいソーランに込められた願い

7月19日に村上朱美先生にお越しいただき、油木っ子よさこいソーランのご指導をしていただきました。5・6年生は油木っ子よさこいソーランの歴史を教えてくださいました。

17年前、4つの小学校が統合して油木小学校が創立したとき、4つの小学校の児童が力を合わせて新しい学校の歴史をつくっていきけるものとして油木っ子よさこいソーランは誕生しました。そのとき、村上朱美先生は教員として油木小学校に勤務されていたそうです。曲・ダンス・衣装と全てプロの方をお願いして作っていただいたそうです。そのときの費用は地域の方にも援助していただいたそうです。その当時の子どもたちが踊っているビデオも見ました。真剣なまなざしでカー杯手足を大きく伸ばして生き生きと踊っていました。「自分たちが歴史を作っている」というような気概を感じるダンスでした。話を聞いて「感想を発表しましょう」と担任が言うと、6年生が全員発表しました。油木っ子よさこいソーランが大切に引き継がれている、その当時の地域の方の願いを自分も引き継いでいきたい、自分も見てくださる人に元気を与えるソーランを踊りたい、など発表し、学校のリーダーとしての意気込みを感じました。油木っ子よさこいソーランを踊ることができることに感謝し、運動会には立派な踊りを披露してくれるものと期待します。

油木小学校 校長 徳重知子



## 地域との関わりを「学び」へ

7月中には、3年生と4年生がそれぞれ、地域との関わりの中で学びを深めました。ご紹介します。

3年生は、総合的な学習の時間に「油木の特産物」をテーマに学習しています。その中で、「こんにゃく」について、森岡農園様に来校いただき、お話を伺いました。その中で、こんにゃくは約1000年前に日本に伝わったこと、特産物の中でも生産量が日本一なのは神石こんにゃくだけであること、生産者が高齢化する中で、神石高原町の特産品がなくなってしまうようにしていることなどたくさんの事を教えていただきました。また、児童の方からも「どのくらいの数の品種を扱っていますか」「なぜ、蒟蒻を作り始めるようになったのですか」などの質問が出ました。最後の感想では、「有名なこんにゃくを無くしてはいけない」「神石でつくっているこんにゃくが県内のほとんどであることに驚いた」などの感想を持つことができました。



4年生は、総合的な学習の時間に「油木の住みよい暮らし」をテーマに学習を進めてきました。お年寄りが多い地域で、買い物に困っているのでは？」という課題から「野菜を育てて届けよう！」というプロジェクトを立ち上げました。今回、野菜ができあがり、協働支援センター様のご協力を頂きながら、地域のお年寄りの方へ、4年生が育てた野菜を手渡しに行きました。「何度もありがとうと言ってもらえてうれしかった」「このプロジェクトをやってよかった」という感想を持つことができました。しかし、「まだ収穫量が少ないから、生活を助けたとは言えないのでは？」など、新たな課題もうかびあがり、それを解決するために、冬野菜にもチャレンジしようとしています。



## 「シトラスリボン運動」ご存じですか？

8月に入り、神石高原町民生委員児童委員会の皆様方が作成された「シトラスリボン」を学校に届けてくださいました。これは、愛媛県で始まった運動だそうで、このコロナ禍において新たに社会問題になっているコロナ感染者や医療従事者への偏見・差別をなくすため、『「ただいま」「おかえり」が言い合えるあたたかい地域でありたい』というコンセプトで活動されています。登校日に児童が持って帰ります。ご家庭でも話題にしてみてください。油木小学校では、「人権教育」を教育活動の軸にして、自分や人に温かい心で接する子どもの育成を目指しています。まさに、「シトラスリボン運動」とも重なるところであると考えています。家庭・学校・地域の3つが力を合わせ、1日も早い終息を願います。



## 9月行事予定

- 1日(水) 始業式・街頭指導 SC 来校日
- 3日(金) 代表者会
- 6日(月) ~10日(金) 身体測定(各学年)
- 15日(水) 運動会リハーサル
- 17日(金) 児童会役員選挙
- 18日(土) 小・保合同運動会(午前)
- 21日(火) 運動会振替休日
- 27日(金) 学級費集金日

## 保護者・地域の皆様へお願い

今年度も、新型コロナウイルスの影響で、様々な行事や活動が「これまで通り」に行かない状況となっています。毎年5年生が行っております、町内全5年生での「山・海・島」体験活動も昨年同様、宿泊を伴った活動は中止としました。しかし、何とかして「体験活動」ができないかを考え、半日ではありますが町内の5年生が集まって、「体験活動」をする計画を立てております。普段とは違う友達と一緒に活動することで、きっと、子どもたちの成長につながると考えております。短時間ですが、神石高原町の自然を使って、グループに分かれて制作活動を予定しています。そこで、材料が必要となります。ご家庭や職場・地域の施設等で不要になった木材・枝切れ等があれば、油木小学校まで届けて頂けないでしょうか？子どもたちは、この材料を使って、協働してオブジェや記念になるもの等を制作します。大きさや量など、ご不明な点があれば下記までご連絡頂ければ、ご説明します。50名の児童が作品を作りますので、たくさんの材料が必要となります。趣旨をご理解の上、ご協力いただければ幸いです。よろしくお願いいたします。

- (活動予定日時)・・・11月24日(水) 9:00~11:30
- (集めたい材料)・・・木材(板材・角材・丸材等)、枝切れ、落ち葉等(飾りになるもの)等
- (連絡先)・・・油木小学校 0847-82-0926 教頭まで

SC(スクールカウンセラー)中脇先生、SSW(スクールソーシャルワーカー)和田先生にご来校いただいています。ご相談がありましたら、担任もしくは教頭までお気軽にお声掛けください。(9/1, 9/22)

児童への体罰やセクシュアル・ハラスメントに関する相談がありましたら、教頭・養護教諭まで遠慮なくご相談ください。また、「いじめ」に関するご相談も受け付けています。(Tel 82-0926)